

2009年2月3日

プレスリリース

本資料は2月3日に兜クラブで配布されます

**クレディ・スイス
機械担当アナリストに黒田真路を採用**

クレディ・スイス証券株式会社は、本日付で、日本株式調査部の機械担当アナリストに黒田真路を採用しました。

これまで造船、プラント、機械、エネルギー業界を担当していた薄井太は、黒田とともに資本財チームを形成し、造船、プラント、エネルギー担当アナリストとして同セクターの調査に専念します。

黒田は1994年勸角総合研究所に入社し、アナリストとして機械および資本財を担当しました。その後、ジャーディン・フレミング証券（現 JP モルガン証券）を経て、2003年からゴールドマン・サックス証券で機械担当アナリストを務めていました。2008年の日経ヴェリタス紙アナリストランキングでは「機械」部門8位に選ばれています。

クレディ・スイス証券は昨年、食品、飲料、煙草担当アナリストの沖平吉康およびビジネスソフトウェア担当アナリストの森本展正を採用しており、今回の採用はそれに続くものです。当社は今後も日本における株式業務の一層の強化を進めます。

本件に関するお問い合わせ先

クレディ・スイス

コーポレート・コミュニケーションズ

梶野 勇

Tel 03-4550-9893

Email isamu.kajino@credit-suisse.com**クレディ・スイスについて**

クレディ・スイスは、世界有数の銀行として、プライベート・バンキング、インベストメント・バンキング、アセット・マネジメント事業を世界中で展開し、アドバイザー・サービス、包括的なソリューション、革新的な商品を、世界中の法人および富裕層個人顧客、またスイス国内の一般個人顧客に提供しています。クレディ・スイスは、世界50ヶ国以上に拠点をもち、約50,000人の従業員を有しています。クレディ・スイスは世界各地にある複数の事業法人で構成され、本拠地はチューリッヒにあります。親会社クレディ・スイス・グループ AG の株式 (CSGN) はスイスで上場され、米国預託証券 (CS) としてニューヨークでも上場しています。